

豊

五年

画数 13
筆順

フ 曲 曲 豊 豊
ホウ
ゆたひか

成り立ち



お供え物をのせる器具の形を表した「豆」の上に、お供え物が「ゆたか」にのせられている様子を表した字です。

「ゆたか(物が多くあること)」という意味を表した字です。「物があふれるほどたくさんある」こととす。

〔旧字体は「豊」である。「#」は、草が盛んに茂るさまで、「ゆたか」の意味がある。「山」は、沢山の山であるから、これも、「ゆたか」の意味がある。「山」は、「山」と「#」との会意・形声字である。〕

使い方

▽わたしのおかあさんは、果物をせっせと食べます。果物にはビタミンCが豊富で、美容に良いのだそうです。わたしも果物をよく食べますが、わたしの方は、果物が好きだから食べるのです。

▽お百姓さんや漁師さんは、豊作や豊漁を祈って、仕事にはげみます。幸いなことに、今は技術が向上したせいなどで、凶作や不漁はあまりないようです。昔は、食物が少なく、うえ死にした人もあったのです。これからも、豊作、豊漁であることを祈りましょう。

熟語例

▽豊富(物が豊かで富んでいること。いろいろな物がたっぷりあること。)

▽豊作(作物、とくに米が、豊かに実ること。㊦「凶作」)

▽豊漁(魚がたくさん取れること。「大漁」とも言います。)

㊦「不漁」「凶漁」は間違いです。)

▽豊年(作物、とくに米が、豊かに実った年のこと。「豊作の年」ということとす。)

使い方

▽ぼくはスキーが好きです。寒いのはあまり好きではありませんが、防寒のしたくをきっちりして、防水加工の服を着ていれば平気です。そして、すべりはじめれば寒さもわすれてしまいます。

▽今年の冬は、かぜがはやりそうなので、予防注射をしておくことにしました。そのほかにも、外から帰ったら、よく手を洗い、うがいをするなど、かぜを防止するために、気をつけます。

熟語例

▽防寒(寒さを防ぐこと。)

▽防水(水がしみこまないように、防ぐこと。「防水加工」といえば、水がしみこまないように、手を加えてあることとす。)

▽予防(あらかじめ防ぐこと。)

▽防止(防ぎ止めること。)

▽防衛(防ぎまもること。「外国の攻撃から国を防衛する」などというふうに、つかいます。)

▽防犯(犯罪を防ぐこと。「家に防犯ベルを取りつけておくと安心だ」などというふうに、つかいます。)

防

五年

画数 7
筆順

フ 防 防
ボウ
ふせいぐ

成り立ち



「四方」という意味をもった「方」と、崖の形を表した「フ」とを組み合わせて作った字です。

四方に、「崖のような壁(防壁と言います)」をめぐらして、外から侵入できないように「防ぐ」ことを表した字です。「ふせぐ」という意味の字です。

日本には見られませんが、ヨーロッパでも中国でも、都市の四方には「防壁」をめぐらすのがふつうでした。

昔は、生活が苦しく、食べ物に困った人たちが、食べ物求めて都市に侵入して来るおそれがあったからです。